

**高齢サポート・日ノ岡**

京都市日ノ岡地域包括支援センター

〒607-8493

京都市山科区日ノ岡朝田町50-7

TEL595-5575 / Fax582-6087

法人hp <http://ryokuiukai.com>e-mail hinooka.h@ryoujukai.com

日ノ岡だより

平成28年10月号

悪徳業者にご用心

朝夕めっきり涼しくなり、いよいよ過ごしやすい季節となってきました。

8月には新総合事業の実施にあたっての京都市案が発表され、人員基準や報酬について提示されました。また、その案に対する市民の方からの意見の募集も行われ、いよいよ介護保険は半年後の「介護予防 日常生活支援総合事業」への移行に向けてのカウントダウンが始まったような様相です。半年後、一年後には自分たちの仕事はどうなっているのか、見当も付かない状況と言っても大層ですが、迫りくる混乱に向けて、今年度中にしておかなければならない様々な下準備などを考えると、特にたいした仕事を成し遂げた訳でもないのに、なんだか気忙しい毎日です。

さて、そんな日々でも、悪い奴らは高齢者のお金を狙って暗躍しています。今回は日ノ岡の日常生活圏域で頻発した、高齢者を狙った二つの悪徳商法についてお知らせします。

まず一つ目は「押し買い」です。そう「押し売り」ではなく「買い」です。どんな手口かと言うと、自宅に眠っている金やプラチナなどの貴金属を法外に安い値段で買い取らせてくれと無理くり家に入ってくる連中です。あまりに安いので売るかどうか考えあぐねていると「早くしろ！」と脅して強引に買い取るという手口です。

二つ目はもはや悪徳商法とも呼べない「呼ばれたから来た詐欺」です。この手口は先の押し買いよりも強引で、「不用品を引き取ってほしいとあんたから電話があったからやって来た」と言って、住人の制止も聞かずに家の中に入って行って、押し入れやタンスの引き出しを勝手に開けて金目のものを物色するという詐欺？というか、もはや強盗なのですが、そういった手口です。

幸いに2件とも被害に会われた方の機転により大きな損害を受けることなく、事なきを得ましたが、本当に油断のできない状況です。

もし皆さまのお宅にもこのような連中がやってきたら、躊躇なく、警察を呼んでください。また、後日でも構いませんので、包括センターの方にもお伝えいただければ、このような広報誌等の媒体で地域に注意喚起をしていきます。みんなで用心して悪徳業者を駆逐しましょう！

「認知症になっても安心して住める街」
「地域の見守りが行き届いていて犯罪者が安心できない街」をみんなで力を合わせて作っていきましょう。



やぐら・北花山行事予定表

やぐらの家

10/14 映画上映会「野菊の墓」
松田聖子主演の1981年版です。

10/24 牛乳パックの小物入れの作り

と、いつもどおりのやぐらの家の活動に加えて、10月からは月1回「オレンジカフェ」をやぐらの家で開催することとなりました。認知症の方もそうでない方もどうぞお気軽にお越しください。

「やぐらカフェ」

開催日：10/6 14:00~16:00

費用：100円 お茶とお菓子がつきます

北花山元気倶楽部

10/4 玉入れ大会

10/11 茶話会

10/18 山本さんの歌
って山本さんって誰？その正体はいかに？こうご期待！

10/25 フローチづくり



10月 行事カレンダー

1日(土)	 ③六兵卫池公園
2日(日)	
3日(月)	 ④洛和グループホーム山科鏡山
4日(火)	 ⑧北花山
5日(水)	 ⑦かもと
6日(木)	 ①市田公園 
7日(金)	 ②みどりの径  ⑩やぐらの家
8日(土)	 ③六兵卫池公園
9日(日)	
10日(月)	 ④洛和グループホーム山科鏡山
11日(火)	 ⑧北花山
12日(水)	 ⑨みささぎ
13日(木)	 ①市田公園  ⑤別所町
14日(金)	 ②みどりの径  ⑩やぐらの家
15日(土)	 ③六兵卫池公園  ⑥日ノ岡
16日(日)	
17日(月)	 ④洛和グループホーム山科鏡山
18日(火)	 ⑧北花山
19日(水)	 ⑦かもと
20日(木)	 ①市田公園
21日(金)	 ②みどりの径
22日(土)	この日の六兵卫池公園の体操はお休みになります
23日(日)	
24日(月)	 ④洛和グループホーム山科鏡山
25日(火)	 ⑧北花山
26日(水)	 ⑨みささぎ
27日(木)	 ①市田公園  ⑤別所町
28日(金)	 ②みどりの径  ⑩やぐらの家
29日(土)	 ③六兵卫池公園
30日(日)	
31日(月)	 ④洛和グループホーム山科鏡山

カレンダーの各行事の説明



公園体操



音楽に合わせて行う20分ほどの簡単な体操です。申し込みも不要ですので、どなたでもお気軽にどうぞ。雨天の場合は中止になります。「のぼり」が開催の目印です。

会場名	開催日時	費用	備考
①市田公園／柳田邸横私道	毎週木曜日 午前9時30分	無料	10月からは①の会場は柳田邸横の私道から市田公園に会場が戻ります。ご注意ください。
②みどりの径	毎週金曜日 午前9時30分	無料	
③六兵卫池公園	毎週土曜日 午前9時30分	無料	
④洛和グループホーム山科鏡山	毎週月曜日 午前9時30分	無料	

元気倶楽部



京都市の筋トレ指導者養成講座を終えられたボランティアさんの指導による室内で行う軽い運動です。時間は1時間30分程。寝たきり予防のため、一緒に汗を流しましょう。**水分とタオルの持参をお忘れなく**

名称	会場	開催日時	費用
⑤別所町元気倶楽部	別所町自治会集会所	第2、4木曜日 午前10時	無料
⑥日ノ岡元気倶楽部	高齢サポート日ノ岡	第3土曜日 午前10時	無料
⑦かもと元気倶楽部	こんこう会館	第1、3水曜日 午後2時	100円
⑧北花山元気倶楽部	北花山公会堂	毎週火曜日 午後2時	200円
⑨みささぎ元気倶楽部	洛和ホームライフみささぎ	第2、4水曜日 午前10時	無料

*お持ち帰り工作等を行なった際には100円追加で頂くことがあります。

ふれあい空間



おいしいコーヒーなどのお飲み物を頂きながら、よもやま話に花を咲かせます。愚痴でも自慢でもドンと来い!!健康についてのお話や映画上映会などイベントも盛りだくさんです。

名称	開催日時	費用
⑩やぐらの家	第2、第4金曜日	100円

公園体操以外の事業は雨天の場合も原則実施しますが、朝9時の時点で**台風の接近等による警報が発令されている場合はお休みとします**ので、ご注意ください。

電話での実施の照会は当日朝9時から対応しています。その他、ご不明の点がありましたら当センターまでお気軽にお問い合わせ下さい。



高齢サポート・日ノ岡

京都市日ノ岡地域包括支援センター

Tel : (075) 595-5575

Fax : (075) 582-6087

E-mail : hinooka.h@ryokuiukai.com



日ノ岡エリア会議を開催しました



山科区は高齢化率が高いことや、京都の旧市街に比べ地価も安いことから多くの介護保険事業所が林立しています。当センターの日常生活圏域は区内では比較的事業所数の少ないところではありますが、それでもみなし指定を受けている診療所を除いても24ヵ所もの事業所がひしめき合っています。これらの事業所が漫然と己の事業所の利益だけを追求し、事業活動以外のことには一切関わらないというのでは今後迎える高齢化率40%超の社会は暗く無機質なものとなるでしょう。

他事業所と競争し、サービスの質を高めながらも、他事業所とつながりあって、共通の課題に向けて共闘していく。この「競争と協働」の両立がこれからの介護保険事業所に求められるスタンダードになるのではないかと考えています。

それを「認知症への支援」を旗印に区単位で実践しているのが、以前にこの日ノ岡だよりでもお知らせした「やまサボ」の活動です。そして、当センター独自に日常生活圏域単位で事業所同志のより濃密な連携を目指して取り組んでいるのが、昨年度から断続的に開催している「日ノ岡エリア会議」です。

また、このエリア会議においては介護保険事業所と地域の代表者の方々および医師会とのパイプ役を担うということも開催目的に据えています。

前フリが長くなりましたが、ここまでつらつら書いたことを目的に、去る8月29日今年度1回目となる日ノ岡エリア会議を開催いたしました。当日はお忙しい中、13か所の介護保険事業所の皆さん、鏡山、陵ヶ岡両学区の自治連合会、民生児童委員協議会、社会福祉協議会

の各会長様、山科区社会福祉協議会から吉川事務局長と地域支え合い活動創出コーディネーターの小原さん、そして、山科医師会からたかせ整形外科の高瀬先生をお迎えして、開催することができました。

地域の介護保険事業所の皆さんには「介護保険事業所が地域のためにできること」をテーマに話し合いをもってもらいました。話しあった内容を地域の方にも聞いていただいたのですが、「地域のためにちゃんといろんなことを考えていてくれることがわかって非常にうれしい。感謝しています」とうれしい謝辞をいただきました。こちらこそありがとうございます。今後の連携構築の礎になれば幸いです。TEAM日ノ岡一丸となってこの地域を元気ある暖かな地域にしていきたいと思います。



地域みなさんとリレートーク！！



今回は地域福祉にもご理解があり、いつも大変お世話になっている花山中学校の塩見晃之校長先生です。認知症の理解を地域の子供たちに広げていくことにも関心を持って下さり、毎年中学一年生を全クラス集めて開催している認知症サポーター研修は恒例行事となっております。

「2030年問題」というWordを聞いたことがあるでしょうか。2030年問題とは「2030年には日本の人口の3分の1が高齢者になる」(WHOでは65歳以上を高齢者と定義)ともいわれる超高齢化により、引き起こされる問題のことです。

日本の人口は、2010年には約1億2800万人でしたが、2030年には約1億1600万人に減少することが予測されています。ということは、若手世代の働き手が現在より明らかに減少することを意味しており、それに伴い、GDP(国内総生産)が減少し財政面は悪化。急増する高齢者世代を支える社会保障サービスなども低下していく可能性が高いのです。

先日、地域の方から地域の高齢化が進んでいて地域のコミュニティとして機能の維持がどんどん難しくなっているという話を伺いました。そしてそのお話しの最後に「だから中学生の地域での役割がこれからは、より重要になってくる。もっと地域行事への参加を積極的に進めてほしい」と切実な表情で話されていました。

京都市内70余りある中学校でも花山中学校は、京都でも一番、地域から多くの支えをいただき、結びつきの強い中学校であると自負しています。今までは「支えてもらう」ことばかりでした。この地域の方の願いこそが、地域の中学校の重要な使命の一つなのだと今さらながらなのですが、気づかされた思いです。

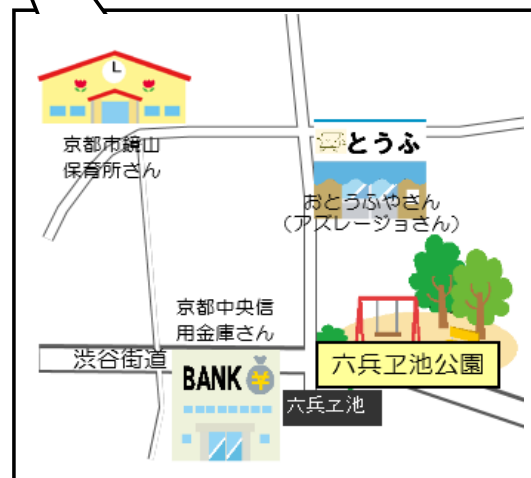
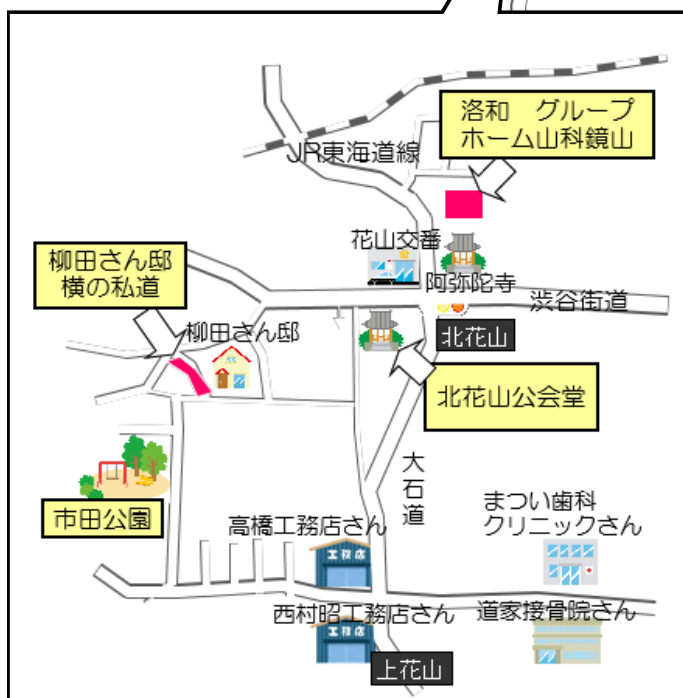
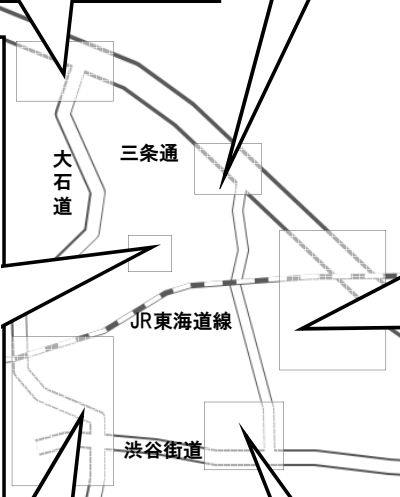
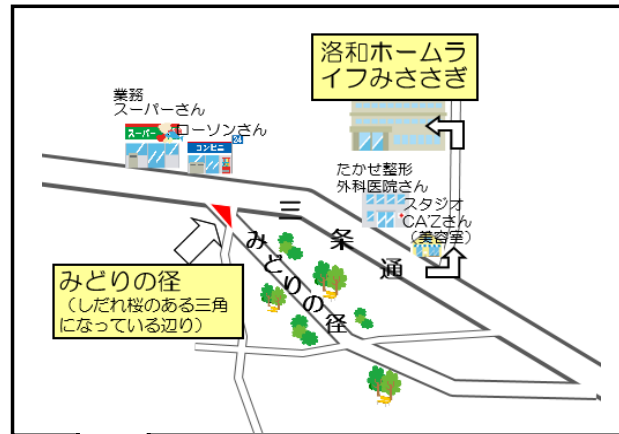
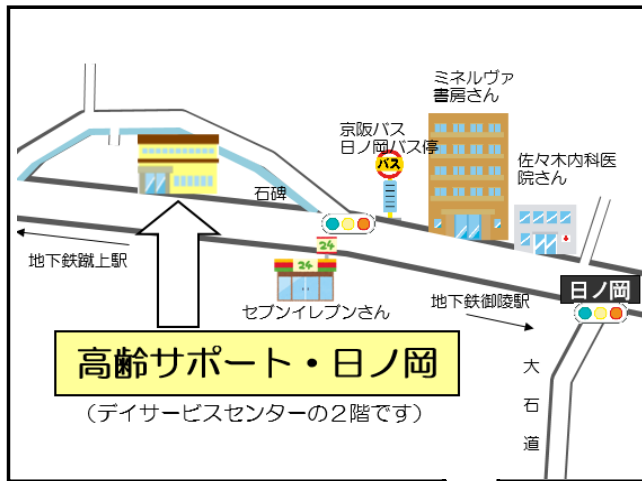
「2030年問題」は行政をはじめとする、抜本的な取り組みが必要ですが、地域の中学校として一人でも多くの若い人材を地域に根付かせていくよう、微力ながら教育を進めていきます。

花山中学校の中学生・卒業生が地域を支える、そんな基盤となる学校でありたいと思っています。



日ノ岡 日常生活圏域 元気マップ

各会場のおおまかな地図です。
お越しになる際にご参照下さい。



最新情報はフェイスブックで絶賛更新中です。
「高齢サポート・日ノ岡」で検索してみてください。
パンダのマークが目印です。